



学校通信

令和3年度 第3号

令和3年 6月 1日

練馬区立開進第三小学校

校長 岡部 良美

『子供の成長を楽しむ大人でありたい』

校長 岡部 良美

新しい学級・学年となって2か月。子供同士が相手のよさを知り、子供一人ひとりが所属感・存在感を得ながら、子供と大人の信頼関係も合わさって、安心感のある集団をつくっています。体力向上を目指した長縄キャンペーンにおいて協力する姿、生活科や総合的な学習の時間における探究的な学びの活動に自分事に取り組む姿などがほえましくたくましい姿が見えました。

長寿番組「ドラえもん」の話をします。長寿番組になっている理由の1つとして人物構成があげられます。のび太君はとても自尊感情が低い子供です。お母さんは「〇しなさい。」「〇〇しちゃだめよ。」と指示・命令語を言い続けます。「躩」のつもりで言っているのですが、のび太君の心には響いていません。このようなのび太君をドラえもんが励まします。この励ましでのび太君はやってみますが、成功や失敗をします。成功するとドラえもんは「よかったね。」と、のび太君の気持ちを共有します。失敗しても非難はしません。このようにお母さんとドラえもんの、のび太君に対する接し方を対極にしているところが、おもしろさをつくりだしています。

さて、以前に、私は保護者のみなさんに「日頃、子供たちによく言っている言葉」をお聞きしたことがありました。その回答は、「早くしなさい。」が一番でした。続いて「言うことを聞きなさい。」「何度言ったら分かるの。」でした。では、早く行い、親の言うことを聞く子が、よい子なののでしょうか。必ずしもそうではありませんね。多くの保護者の方はきっと、しっかり自分のことを考え、自立した子供であってほしいと願っているのではないのでしょうか。

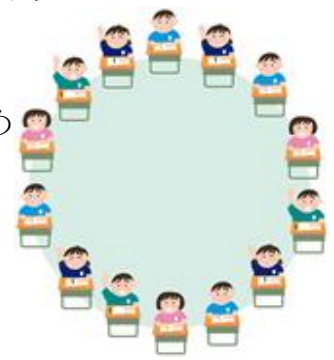
では、どのようにすればこのような子供が育つのでしょうか。

「〇〇できたからえらいね。」と褒めることは、できたことしか認めていません。できないことは、「自分はだめだ。」と思うことにつながります。大切なことはやろうとした意欲を認めることです。失敗が許されるとチャレンジできます。また当たり前のことを認めることも大切です。それは「私のことをしっかり見てくれる。」という子供の安心につながります。安心感は自ら成長する力となります。

また、「あなたはえらいね。」と評価するだけではなく、「私はうれしい。」と大人が自分を主語にした言葉かけをすることで、子供は「自分の行動が、他者を喜ばせることができる。」と、役立った自分に自信をもちます。そして大人に愛情を感じます。

存在承認、行動承認、結果承認。子供一人ひとりを褒めていきましょう。そして、開三小が一番大切にしている『子供一人ひとりが誇りと自信をもつことができるようにする』教育活動に、「みんなの子供をみんなで育てる」の思いで、これからも保護者や地域のみなさんが積極的に協働していただければありがたいです。

開三小では1時間の学習の終末に、子供一人ひとりが熟考して学習の振り返りを文章で書いています。（一年生は1学期末から実施。）子供一人ひとりが自分の学びを自分で価値付けています。私はこの価値付けから成長を知ることが楽しみです。





生活目標 ろうかの歩き方に気を付けましょう。

- ・静かに廊下を歩きましょう。
- ・右側通行に気を付けましょう。
- ・移動する際は整列して歩きましょう。

【学校公開について】

緊急事態宣言の延長により、6月12日(土)の学校公開は中止とします。当日、土曜授業は行います。

【PCR検査を受検並びに濃厚接触者、陽性と診断された場合について】

- 1 お子さんや同居する家族がPCR検査を受検することになった場合は、お子さんの登校を見合わせてください。結果が出るまで出席停止となります。
- 2 お子さんが濃厚接触者及び陽性と診断されたりした場合は、お子さんの登校を見合わせてください。14日間は、出席停止となります。
- 3 1、2のいずれの場合も、速やかに副校長に連絡をしてください。

日	曜	学校行事 (○数字は学年を表します。)
1	火	安全指導日
2	水	体力テスト②⑤
3	木	体力テスト①⑥
4	金	体力テスト③④
5	土	
6	日	
7	月	縦割り班活動
8	火	交通安全教室
9	水	保健指導①
10	木	保健指導②
11	金	保健指導③
12	土	移動教室前説明会⑥
13	日	
14	月	プール前健診
15	火	避難訓練
16	水	区役所見学③
17	木	4時間授業①～③ 5時間授業④～⑥
18	金	縦割り班活動
19	土	
20	日	
21	月	プール開き (予定)
22	火	午前授業 保護者会②④
23	水	午前授業
24	木	午前授業 保護者会①③⑤
25	金	午前授業 5時間授業開始①
26	土	
27	日	
28	月	クラブ活動 (予定)
29	火	
30	水	午前授業

【6月7日(月)】

2～6学年の学年だよりに、
5時間授業と記しましたが、
4時間授業に変更しました。

あつまり名人キャンペーン

本校は昨年度に引き続き、3つの「あ」(あいさつ、あつまり、あるきかた)を重点として取り組んでいます。

5/10(月)～5/14(金)にあつまり名人キャンペーンを実施しました。本キャンペーンは、授業や全校朝会の開始に間に合うように時計をよく見て、時間を意識した行動をとることができることを目的として行われました。休み時間の終わりのチャイムが鳴ると、走らずに落ち着いて校舎の中に入る子や、授業の開始前に学習の準備を整えて着席して待つ子など時間を意識して動く様子が見られました。キャンペーンは終了しましたが、引き続きあつまり名人の児童が出てくるよう、指導・支援をしていきます。

生活指導主任 鈴木 直人

生活科・総合的な学習の時間

本校は『保護者・地域が魅力・活力・信頼を実感する、子供のために協働する学校』を目指しています。今年度も生活科・総合的な学習の時間の研究を引き続き行っており、地域の「ひと・もの・こと」を全単元において活動に位置付けています。

5/7(金)2学年の研究授業では、やさいづくり名人になる第一歩として、おいしく野菜を育てるために知りたいことを出し合いました。前の時間には、地域の農家の方からどんな野菜が育てるのに向いているのかを教えていただき、何の野菜を育てるのかを決めました。初めて自分の育てる苗を目の前にすると、「元気に育ってほしい。」「元気に育つためにはどれくらい水が必要なのかな。」など、苗に対する様々な思いや願いをもつ子供の姿が見られました。

2学年 担任

